

東芝エレベータ(株)

最近のIT(情報技術)化,高齢化社会,法改正,規制緩和の動きのなかで,昇降機を取り巻く環境は大きく変わってきております。東芝エレベータ(株)は,このような変化に対応して,使いやすさ,快適性,安全性を徹底的に追求した昇降機の開発を進めてまいりました。

エレベーターでは,新駆動システムを採用し,省エネルギーと乗りごちを向上させたSPACEL-EX™を2003年8月に発売しました。ITを応用したセキュリティ機能やハイブリッド駆動方式など多くの付加価値機能も取りそろえております。一方,エスカレーターでは,ユニバーサルデザインを取り入れたKindmover™を2003年10月に発売しました。運転状態及び安全装置の動作を表示するモニターや,インバータによる速度切替え方式の自動運転機能など,利用者のみならず設備管理者にも親切な機能を充実させております。

今後,これらの主力商品を拡販していくとともに,様々な技術課題にチャレンジしながら,お客さまの多様なニーズに応えていきます。

取締役 上席常務 統括技師長 久保 敏夫

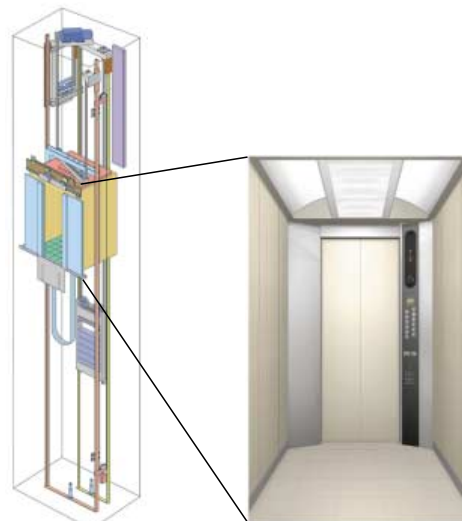
マシンルームレスエレベーター SPACEL-EX™

省エネルギー,省スペース,乗りごちのよさを追求し,新駆動システムを採用した乗用タイプのマシンルームレスエレベーター SPACEL-EX™を商品化し,販売を開始した。

新駆動システムは,コンパクトな長軸PMSM(永久磁石同期電動機)巻上機,ロープ芯(しん)に鋼線を使用した細径高強度ワイヤロープ,かご上シーブ方式を採用し,省スペースと乗りごちの向上を実現した。

操作装置や表示装置に最新のユニバーサルデザインを採用し,使いやすさを格段に高めた。また,非接触ICカードや個人認証システムによるセキュリティ機能,ハイブリッド駆動システムによる省エネルギー機能など幅広い高付加価値仕様をオプションメニューとして準備している。

関係論文:東芝レビュー .58,12,2003,p.28-31.



全体システム

かご意匠

マシンルームレスエレベーター SPACEL-EX™
SPACEL-EX™ machine-roomless elevator

ユニバーサルデザインエスカレーター Kindmover™

Kind(親切な,優しい)を主要コンセプトに,ユニバーサルデザインを採用した新形エスカレーター Kindmover™(カインドムーバー)を商品化し,販売を開始した。

Kindmover™には乗降部に運転モニター(ESNAVI™)が設置できる。乗り口では矢印のスクロールで,また降り口では進入禁止マークの点滅で利用方法を表示する。万一の非常停止時に,迅速なサービス再開に役立つ停止原因表示機能も兼ね備えている。

また,自動運転機能は利用者がいない場合に低速で省エネルギー運転を行い,利用者が乗り口に近づくと緩やかに加速し通常速度で運転する新方式を採用している。利用者の検出には,エスカレーターの先端に内蔵した人感センサを用い,シンプルな意匠での対応を可能としている。

関係論文:東芝レビュー .58,12,2003,p.32-35.



運転モニター
ESNAVI™

ユニバーサルデザインエスカレーター Kindmover™
Kindmover™ universal design type escalator